

学校支援ボランティア感謝状贈呈式

2016年度町田市学校支援ボランティア感謝状贈呈式が本年2月7日(火)午後2時より、町田市民フォーラム3階ホールで開催されました。今年度の感謝状は、25名の皆様と16の団体、計41の個人・団体の皆様に贈呈させていただきました。



開式のあいさつでは佐藤教育委員長が、日頃よりの子ども・学校への支援につき、教育委員会を代表して深い感謝の意を表明いたしました。これらの支援



が安心・安全な教育環境の中で学習、運動、文化・芸術活動などに取り組む児童・生徒の活躍・成果につながっている具体的な例を示したうえでの謝意の表明でした。感謝状は坂本教育長から41名の皆様お一人お一人に手渡されました。



受け取られた皆様を代表して、2名の方にご挨拶をいただきました。小山中学校で「英語部学習ボランティア」団体の一員として放課後学習支援を続けられている近藤輝規様は、学校支援のボランティア活動を自治会の回覧板で知ったのが参加のきっかけであったこと、人間的つながりを大切にしながら生徒の英語力の向上に尽力していることなどをお話してくださいました。また、毎週町田第一小学校の玄関にお花を飾る美化活動を9年に亘って続けられている三井淳子様は、学校の美化活動を思い立って校長先生に自ら申し出て始めたこと、花材の提供や様々な人々からの声かけを通して、地域のつながりの中で続けられている活動であることなどを語ってくださいました。



この学校支援ボランティア活動が、これからの「次世代の学校」につながる地域学校協働活動の柱の一つとして、町田市教育委員会が重視しているものであることが赤司指導主事により説明された後、小中2校のボランティアコーディネーターから、それぞれの学校における取り組みが報告されました。

最後に、吉川学校教育部長による、「町田市教育プラン」のもとで地域・家庭・学校が協力して子どもを育てる活動を支えてくださる皆様への重ねての謝意の表明をもって、学校支援ボランティア感謝状贈呈式は閉式となりました。

ボランティアコーディネーター（以下VC）による実践報告

学校支援ボランティア感謝状贈呈式で2校のVCの実践報告が行われました。

つくし野中学校 小林VC、堀内VC

つくし野中学校の学校支援ボランティア活動は、放課後学習支援、1組学習支援、職場体験実施支援の3つがVCの主にかかわる活動として進められています。それぞれの取り組みに先立って、学校の教育計画、指導の目的・方針を十分に理解し、的確な支援を行う原則的なコーディネート活動が、VCにより進められていることが報告されました。

放課後学習支援では、目的・対象とする生徒とその目指すところ・内容・方法などについて、VCからの助言もしつつ、学校が企図するところを十分に協議した上で、その実現を可能にし得る人材の確保と運営に努めています。また、多種多様な体験・学びを進めている特別支援



学級1組の学習支援に当たっても、担当教員から目的・内容・方法などについて、VCからの提案もしつつ十分に聞き取りをし、その実現を可能にし得る内容・ゲストティーチャーのコーディネートを行ってきています。学校の教育活動に真に必要なとされる支援が、例えば新聞折り込みの求人情報紙を頼りの職場体験受入事業所探しなど、徹底して進められていることも印象的でした。

南成瀬小学校 沖VC

南成瀬小学校の学校支援ボランティア活動は、児童のより深い、より豊かな学び・体験学習につながるゲストティーチャーによる学習支援と、教育環境の整備活動支援とを中心に進めら



れています。特に学習支援は1年生から6年生の全学年で、総合的な学習の時間、生活科、体育科、国語科、社会科、音楽科、理科、家庭科と多岐に亘っています。

VCが、学校の進める教育活動の意図・内容・方法を理解し、真に必要な支援をコーディネートするために、また当校の学校支援ボランティア活動がすべての教員のしっかりした理解の上

で進められていくようにするために、さまざまな働きかけをしている様子が報告されました。年度初めに職員会議で行われる全教職員を対象にした町田市为学校支援ボランティア活動の制度についての説明や、当校の活動実績の紹介。支援の依頼に当たって各学年・委員会から提出されるボランティア依頼書。調整経過や決定事項を教員等の関係者にお知らせする文書（附箋）等々の取り組みには特に印象に残るものがありました。

三学期のVCミーティングが開催されました

1月18日の中学校VCミーティングに始まり、1月23日に小学校第6地区、2月14日に第5地区、第3地区、15日に第1地区、16日には第4地区そして17日の第2地区まで、本年度3回目のVCミーティングが開催されました。学校支援センターからは、ご尽力いただいたVCの皆さんへの謝意をお伝えするとともに、いくつかのお願いや連絡、情報提供を行いました。

- ① VC活動報告（日誌）の提出及びその締め切りについて
- ② 学校支援ボランティア（学校支援センター事業）実績調査について
- ③ 感謝状贈呈式について、またはその報告



④ 2017年度VC説明会の開催予定

⑤ 2017年度各地区VCミーティング会場校の予定について

また、各校からの活動とこれからの活動予定について報告をいただくとともに、情報交換、当面する諸課題についての協議がされました。

この場での情報交換は、多くのVCに有意の情報として利用されるものになっていますが、今回のミーティングで各VCより指摘、提起された問題・課題は多岐に亘るものでした。

○地域学校協働活動についての学校の理解と取り組みについて

○VCの活動の在り方について

VCと学校のかかわりの在り方について

○本活動を進める学校の体制について

学校担当者は教員でなくてはならないのか（VCではいけないのか？）

○学校や児童・生徒が深くかかわる学校教育活動外活動へのかかわりについて

○放課後学習支援の在り方、進め方について

○学校支援ボランティア活動の発展と予算配当にかかわること
活動中の事故の対応と補償について

○V謝金、VC謝金の柔軟な運用はできないものか

○運送・運搬・送迎等の必要となる経費について

○謝金支払いにかかわる事務処理上の問題について

○Vによる児童・生徒への指導・接し方について

○支援センターの諸データの有効な利用について

データベースの維持・更新の体制について

直ちに解決に向けて取り組めるもの、向後の協議により解決を図ることができるもの、課題の指摘に止まるもの等と様々ですが、考えさせられることの多いミーティングでした。

※写真は前頁上より、中学校、第6地区ミーティング
本頁上より、第5地区、第3地区、第1地区、第4地区、第2地区ミーティング



2017年度ボランティアコーディネーター説明会

日時 2017年4月12日（水） 午前10時00分～12時00分

場所 町田市教育センター 4階大会議室